

(様式)

農総第 102 号

平成25年12月10日

関係機関の長 殿

東北大学大学院農学研究科長

駒井 三千夫

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本研究科 資源生物科学専攻 水圏生物生産科学講座 水産資源化学分野 教授候補者について、下記のとおり公募を行うことになりました。

つきましては、貴機関の関係者に周知くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 1 募集人員 教授 1人
- 2 分野名 水産資源化学
- 3 応募資格 (選考方針)
  - (1) 人格が高潔で博士の学位を有し、学生に対する適切な教育・研究指導を行える人
  - (2) 水産化学に卓越した広い識見を有し、国際的な活躍ができる人
  - (3) 水産生物の高度利用のための基礎的・応用的研究領域において優れた業績があり、関連分野の研究プロジェクトを推進できる人
  - (4) 協調性があり、学内の運営に積極的に参画できる人
- 4 主な研究領域  
水産資源化学
- 5 主な担当授業科目 (他の教員との分担)
  - (1) 大学院 水産資源化学特論、水圏生物生産科学合同講義 (分担)、先端産業開発論 (分担)
  - (2) 学部 水産化学、水産利用学、Marine Biochemistry (国際学士コース)、  
海洋生物科学系学生実験 (分担)
- 6 採用予定年月日 平成26年4月1日
- 7 提出書類 (全てA4判縦とし、横書き)
  - (1) 履歴書 (写真貼付、電子メールアドレスを明記)
  - (2) 研究業績一覧 (主要論文5編に○印を付け、その別刷り (コピー可) を提出) : 原著論文 (査読の有無別に記

載し、コレスポンディングオーサーになっている論文に\*印を付ける)、学位論文、著書、総説、受賞、その他の項目に分類して記載

(3) 教育業績

(4) 教育・研究に関する抱負(1000字程度)

(5) 各種研究費採択状況、学会等の役員活動歴及び国際会議講演(招待講演に\*印を付ける)等一覧

(6) 応募者を照会できる者2名を記載した書面

(7) (1)～(6)のPDFファイルを格納したCD1枚

## 8 選考方法

書類選考および必要に応じて面接を行う。

なお、面接を受けていただく場合の費用(旅費等)は自己負担となります。

## 9 公募締切 平成26年1月10日(金曜日)必着

## 10 応募書類の提出先

〒981-8555

仙台市青葉区堤通雨宮町1-1

東北大学大学院農学研究科水産資源化学分野教授選考委員会委員長

(封筒の表面に「教員応募書類」と朱書きし、簡易書留で郵送又は持参下さい。応募書類は返却しません。)

## 11 問い合わせ先

選考委員会委員長 片山 知史

電話：022-717-8728

FAX：022-717-8731

E-mail：skata@m.tohoku.ac.jp

## 12 その他

東北大学は、男女共同参画を積極的に推進しており、科学技術人材育成費補助金「女性研究者支援システム改革加速」事業に採択されています。

この事業による子育て支援、研究支援等の詳細及び男女共同参画の取り組みについては下記URLをご覧ください。

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/danjyo/>

本研究科に関する詳細は、

<http://www.agri.tohoku.ac.jp/index-j.html> をご覧ください。

なお、水産資源化学分野の現在の教員構成は、次のとおりです。

教授 (本公募)

准教授 山口 敏康

助教 中野 俊樹

以上